

臨床研究：「臍部マルチチャネルポートを用いた腹腔鏡補助下尿膜管摘出術に関する研究」について

筑波大学附属病院小児外科では、標題の臨床研究を実施しております。

本研究の概要は以下のとおりです。

① 研究の目的

腹腔鏡を用いた尿膜管摘出術における術式は、ポートの配置などに関して様々な報告がなされていますが、必ずしも一定の方法で確立されているとは言えないのが現状です。当科では尿膜管遺残症の患者さんに対して、臍部マルチチャネルポートを用いた腹腔鏡補助下尿膜管摘出術を行っております。この研究は、過去に当科で臍部マルチチャネルポートを用いた腹腔鏡補助下尿膜管摘出術を受けた患者さんの診療録（カルテ）を後方視的に検討し、周術期および遠隔期の成績について明らかにすることを目的としています。

② 研究対象者

2016年4月1日から2021年7月31日までに当科で臍部マルチチャネルポートを用いた腹腔鏡補助下尿膜管摘出術を受けられた患者さん

③ 研究期間

2021年●月●日（倫理委員会承認日：承認番号 ●）から2022年3月31日まで

④ 研究の方法

研究対象となる患者さんの診療録を用い、下記⑤の項目について検討を行います。全ての診療情報は匿名化され、患者さんの名前が分からない状態で学会や論文で報告を行います。

⑤ 試料・情報の項目

診療録に記載されている、研究対象者となる患者さんの年齢、性別、実施術式、手術時間、出血量、術後在院日数、術後合併症の有無

⑥ 試料・情報の管理について責任を有する者

筑波大学附属病院 小児外科 クリニカルフェロー 相吉 翼

⑦ 研究機関名および研究責任名

研究機関名：筑波大学附属病院 小児外科

研究責任者：筑波大学附属病院 小児外科 クリニカルフェロー 相吉 翼

⑧ 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合

もございます。

⑨ 問い合わせ連絡先

筑波大学附属病院：〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

TEL：029-853-3094（小児外科医局：平日9時から17時）

029-853-3110（救急外来受付：上記以外の時間帯）

所属・担当者名：小児外科 相吉 翼（あいよし つばさ）

なお、この臨床研究内容は、公正な立場に立った筑波大学附属病院臨床研究倫理審査委員会で審議を受け、医学的、倫理的に適切であり、かつ研究対象者の人権が守られていることが承認された研究です。